

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	家族の参加がない開催回もある。根気強く会議への参加を呼びかけることを望みたい。	家族の方に1年に2度は参加してもらえるようにしたい。	会議という堅苦しい名目で呼びかけると敷居が高く感じられることもあり、行事と同日に開催したり工夫は今までも行ってはきたが、今後も参加しやすいような工夫をし呼びかけていきたい。	12ヶ月
2	33 (12)	利用者、家族共にホームを終の棲家としたいの願望が根強い。訪問看護ステーションとの連携を模索し、看取り体制の再構築を期待したい。	訪問看護ステーション、主治医と連携しホームでの暮らしの継続が少しでも長くできるようにしたい。	4月より白川病院の訪問看護ステーションと契約をすることとなった。今後、看取りの実施だけではなく、利用者の健康維持や利用の継続が医療との密な連携によりもつとできるようにしたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。